

『一生懸命』幻の新座市議会報告第77弾！



議会の仕事

新座市議会の一歩の問題は、市長が提出した議案が**余りにもスムーズに通ってしまう**ことです。無理な予算でも、大型の道路(100億)でも新しい箱物(12億)でも、区画整理事業(128億)でも市長がやりたいと思ったら、殆ど議論なく通ってしまう。それが一番の問題です。新座駅で「一生懸命」の76弾！を貰ってくださった方が全く同じことを言っていました。”**野党が提案したことには反対し、同じことを市長が提案すると黙って賛成する市長与党。それが問題なんです。**”全くその通りだと思います。どこの会派が提案してもいいものはいい訳だし、悪いものは悪い訳です。内容ではなくて、提案した人によって賛成、反対をするのでは話になりません。**誰が提案しようが、自分の頭で考え、議論しなくては市民に申し訳ない**ですね。そもそも市長与党に対しては「議案説明会」なるものがあります。前もって確認しているので、本会議では質問もなく、討論もなく唯黙って賛成することが多くなる訳です。議会というところは、自分が話すときは凄く緊張しますが、全く話さないと緊張感がなくなります。僕がこの8年間一度も**居眠り**できなかったのは、ただ緊張していただけなのかも知れません。特に一人会派になってからの6年は、全ての発言に一人で責任を持たなくていけないので**緊張の連続**でした。議長の「意義ありませんか」に対し「意義あり！」と叫ぶのにも気合が必要ですし、「討論ありませんか」に対し「あり！」と大声で手を上げるのにもドキドキするものです。常に多勢に無勢ですから、**野次**も飛んできます。議員定数が30人から26人に削減され、3人いた一人会派が僕だけになり、**市長提出議案に100%**(99.7%も含む)賛成する議員は**26名中19人**になりました。市民の思いではなく、市長の思いだけが素通りしてしまう議会では存在する意味があるのかいな！と思ってしまうのは僕だけでしょうか。

誕生日の特別号 2012年2月11日発行



「**教育を語らせたら止まらない男**」72年、都立石神井高校卒業。73年、船乗りを目指し北大水産学部に入學するも、朝日新聞「今、学校で」を読み、**漁師から教師**を目指す。77年～98年、新座五、六、二中教諭。硬式テニス部を率いて全国大会14回出場、全国制覇2回、関東制覇5回。1998年「たかやん塾」を開校。2004年、教育新座を目指し、**教員から議員**へ。新座市議会議員を2期務め市民目線の議会報告を毎月発行。7箇所駅立ちを続け、それ以外の日は毎朝、小学生の見守りをしている。また、川づくり懇談会代表として、2008年より、月に1回黒目川の清掃活動に取り組む。古くはNHKの「おはよう広場」、去年はインターネットテレビに出演。議員日記は**8年間毎日更新**。HPは17万7千アクセスを超える。新座初のツイッター議員であり、mixi、facebookでも発信している。「脱原発」「反TPP」にも燃える男である。

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 私がこれをやりました……

我が家にも色々な人たちの議会報告が入るようになりました。**ビックリするのは**「私がこの道路の拡幅工事をしました。」「私が集会所を建てました」「私が学校のエアコンを設置しました」「私が信号機を設置しました」という類のもの。それが何箇所もある人までいて、笑ってしまいました。少し冷静に考えれば分かることですが、一議員にそういう仕事ができる程、世の中は甘くありません。**市長でさえ、信号一つつけることができません。**県警の管轄からです。勿論、一般質問をして、**それがきっかけで何かが起こることはあります。**僕が質問した八石小の東門前の道路の拡幅は確かにそうでした。市長与党からの提案ではなくても、児童・生徒が危険な道路を登校していて、学校の用地を削れば道路の拡幅ができると判断すれば粛々とやる。それが市政というものです。そういうきっかけを作るとはできますが……学校のエアコン設置を要望した議員も僕も含めて沢山います。**その結論**出したのも**教育長ではなく市長**です。市長にしたって、元は市民の税金ですから、それ程自慢できるものでもありません。逆に、市民のみなさんから頂いた税金をこういう理由でこういうことに使わせていただきました。いかかでしょうか……。というのが本来の姿でしょう。

③ 駅立ちはかなり楽しい！



志木駅で5時45分から3時間の駅立ちに最初からずっと付き合ってくれた理水です。最近、応援団の教え子たちがこうして手伝ってくれることが多くなりました。寒い3時間でしたが、心はポッカポカでした。声もたくさんかけてもらい、嬉しかったです。

③ 新ホームページ！

ご存知の方が多いかも知れませんが、僕のホームページが新しくなりました。**動画が多くなり、ちょっと楽しい**かも知れません。旧ホームページもリンクしてありますので、そちらが慣れている方もどうぞ安心して「**たかやんの応援団**」を検索してください。

HPのQRコードです！



7つの主張その1のQRコードです！

③ 一味違った市にすること

これからの新座市に必要なことは、他市と比べて一味違った市にすることだと僕は思っています。勿論、他市と比べて味が落ちては話になりません。待機児童が300人とか400人では、お話にならないのです。学童保育も同じです。顔の見える、温もりのある保育でなくてははいけません。スポーツ施設の整備には少しお金がかかりますが、いい施設には沢山人が来ますから、元は取れます。観光都市なんて馬鹿なことを言っていると、賢い人達は新座市を敬遠するでしょう。12億の「ふるさと新座館」がいい例です。観光に税金を使っているようでは、保育や教育にお金が回らないからです。教職員から駐車料金を取ることも同じようにマイナスで**センスの欠片**もありません。一味落ちた市に見えるので、優秀な先生達は新座市に来たがらないでしょう。静かで落ち着いた地域に、そこを分断するような大型道路(保谷・朝霞線)を造ろうという**センス**のなさも**致命的**です。新座市の給食は安全です。と、いくら言っても精密な検査をしなければ話になりません。学力が高ければ一味違う市になります。それが親の願いだからです。低ければマイナス。その差が分からないとダメなのです。**ちょっとしたサービス、ちょっとした工夫、ちょっとした思い**が市のレベルを上げ、新座市に住みたい！戻りたい！という人を増やし、それが市の財政を安定させていきます。今期4年間の**応援ありがとうございました。**時期に向け、更なる努力をしたいと思います。

読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m